

令和6年度「中郷小学校をこんな学校に」(スクール・プラン)

学校教育目標 **こどもたちが 心ゆたかで たくましい子** に成長できる学校

めざすこどものすがた

人と対話したり、いっしょに活動したりする中で、自分の持つ力に気づき、のびそうとする子
「笑顔」「挑戦」
「気づき、考え、行動する」

めざす教師のすがた

感動し、感謝し、学び続ける大人
「主役である児童一人ひとりのみなさんの成長をいっしょうけんめい支えます」



気づき、考える子

【自分からすすんで、学びたい】

- 「なぜだろう、知りたいな、わかりたいな、できるようになりたいな」を大切にしよう。
- タブレットをかしこく活用しよう。
- 読書で心を豊かに、言葉を豊かにしよう。

たくましい子

【やってみよう、続けてみよう】

- 何にでも挑戦する気持ちと、健康な体をつくろう。
- 「これは自分やまわりの人の命の危険につながるかも」と気づくことができ、安全な行動ができる力をつけよう。

みとめあう子

【友だちを思いやる心】

- 学級や学年のひとりひとりのよさを見つけ、おたがいに認め合い、支え合おう。
- きまりの意味を考え、守り、誰もが安心して通える学校をつくろう。

家での学び・地域での学び

【地域には専門家がいっぱい】

- 学校で学んだことを、地域で体験したり、自分の生活につなげたりしよう。

- 「?」「!」でいっぱい授業に
 - ・自分の「?」をたいせつにしよう。
 - ・どうしたら解決できそうかな。見通しを立ててみよう。
 - ・解決の方法を自分で選ぼう。
 - ・「できた!」「わかった!」「なるほど!」をたのしもう。
- 自分の言葉で伝え合おう
 - ・自分の「!」をみんなのものに。
 - ・他の人の考えから、新しく学ぼう。「なるほど!」「おもしろいなあ!」
 - ・いきづまっている人を助けてあげよう。考え方を教え合おう。
 - ・「これについてはどうかな」自分の学びをより深めたくなったよ。
- 読書を楽しもう
 - ・図書館は「?」と「!」の宝の部屋
 - ・さまざまな人の知恵や考え、思いや感じ方にふれよう。

- 安全で健康な生活につながる生活習慣を身につけて、健康な心と体をつくろう
 - ・「早寝早起きをして、しっかり朝食をとろう」
 - ・家族や地域の人、友だちや先生と、あいさつをして心を通い合わせよう
 - ・「食」や「すいみん」、心身の成長について学び、自分の生活に取り入れよう。
- 「あきらめない」心を、運動を通して育てよう
 - ・いろいろな運動に挑戦して楽しもう
 - ・マラソン、縄跳びなど「こつこつ」努力することを通して体をきたえよう。
 - ・体育の授業や行事を通して様々な運動に励み親しもう。
- 自分や相手の命を守ろう
 - ・「こうしたら、どうなるかな、危険なことにつながるかな。」を考えよう。
 - ・相手の立場・気持を考えて行動しよう。

- 誰もが活躍
 - ・「自分は誰かのために、みんなのためにこんなことができそうだな、やろう」
 - ・「〇〇さんは、みんなのためにこれをしてくれている。ありがとう。」
 - ・話し合い活動を通して、みんなの知恵やアイデアを深めよう。
 - ・児童会活動を通して、「自分たちの力で楽しい学校をつくろう」
 - ・その人らしさ、その人のよさを認め合い、中郷小のみんなが輝こう。
- 誰にとってもいごちのよい学級をみんなでつくろう
 - ・「自分がされていやなことは他の人にもしないよ。」
 - ・「誰かが悲しんでいるのを放っておけないよ。」
 - ・困ったときは信頼できる大人に相談しよう。相談できそうな相手を増やそう。

- ふるさとについてのみりよくを発見して、発信しよう
 - ・「敦賀(自分の住む町)ってすばらしい」
 - ・「これが敦賀のじまんだよ」
 - ・敦賀の歴史、自然、産業、遺産について、もっと知りたいな。調べたいな。
 - ・敦賀のまちづくりに参画したいな。「どんなことができそうかな」
 - ・地域の人はどんな貢献をしているのかな。
 - ・将来は自分も地域の役に立ちたいな。
- 自分も他人も傷つけず安全に、かしこくネットを活用しよう
 - ・「ばくもわたしもe-ネット」ルールにそって、家でも学校でも、安全な活用の仕方を考えて行動しよう。
 - ・「顔が見えない相手だからこそ言葉に礼儀と思いやりを。姿が見えない無数の相手だからこそ発信は慎重に。」